

1 部長挨拶（諸江）

2 大会運営について ※①の次に④のプログラム編成を行う

①「第45回全国高等学校選抜フェンシング大会」について（大阪府）

- ・Tカードとプロテクターの適用はどうすればよいか→この後で協議する
- ・「違反と罰則」日付の確認→2020年2月12日に訂正する
- ・新型コロナウイルス感染防止対策について説明有り→専門部にHPアップする
- ・大学関係者の入場について不可でよいか→不可でよい
- ・マスク関係はどうするのか→許可制で本部が対応し、ビブスの着用をお願いする
- ・マスク内のマウスシールドの着用を義務づける。マウスシールドは個人で用意させる
- ・DT受付にアクリル板を立て、感染防止に努める
- ・開館時間は、7時30分。役員は7:00から入れる

④「第45回全国高等学校選抜フェンシング大会」プログラム編成について

- ・資格審査について和田常任委員から報告あり。関東と九州は代表が決まり次第審査する
 - ・抽選方法の確認（多田常任委員）
 - ・組み合わせ公開は公平性を保つため、関東の代表が決まり次第公開する
- ※組み合わせ抽選へ移行、無事終了する

②「令和3年度第67回全国高等学校選手権大会」について（福井県）

- ・ピストの配置を本部から見えるように変更する。次回会議では、図で示す
- ・コロナ対策について、大阪選抜を参考にしっかり取り組みたい
- ・プログラム編成会議会場を変更したい→問題ない

③「第46回全国高等学校選抜フェンシング大会」について（熊本県）

- ・令和4年3月25日（金）から27日（日）の期間、熊本県立総合体育館で実施する
- ・練習会場は体育館内で確保する
- ・駐車場が少ないかもしれない。公共交通機関の利用をお願いしたい

3 報告事項

①令和2年度行事報告（和田常任委員）

- ・行事、会議等について説明有り

②競技委員会報告（松本常任委員）

- ・11月の第2回競技委員会について報告あり
- ・コロナ対策については、全国高体連には連絡済み

③強化普及委員会報告（安藤副部長）

- ・コロナの影響で、指導者講習会を中止した

④令和2年度(公財)全国高等学校体育連盟報告後期（根岸副部長）

- ・資料の通り。特に大きな問題はなかったが、専務理事からは、盗撮問題等迷惑行為について強く話していた

⑤令和2年度(公財)日本フェンシング協会報告後期（諸江部長）

- ・すべてweb会議。資料にある通り。ガバナンス問題や女性理事の増員、強化コーチが変更になった。専門部に関することは特にない

- ・全国選抜の補助金増額を理事会に提案したい

4 協議事項

①令和3年度行事予定案について（和田常任委員）

- ・大会、共催、会議等行事予定について説明有り
- ・4年度以降の大会について、7年度総体の近畿と8年度総体の中国を入れ替える。選抜大会は4年度が青森、5年度が新潟の予定

②令和3年度予算(案)（根岸副部長）

- ・コロナ以前に戻ると想定して、予算組をした
- ・繰越金がかかなり増えてきたが、全国高体連は1年分の予算規模の繰り越しは認めている

③競技委員会提案事項（松本常任委員）

- ・Tカードは宮城大会から実施予定であったが、中止になったため大阪選抜から実施
- ・女子ソフトプロテクターは大分総体から実施する予定であったが、中止になったため大阪選抜から着用を義務付ける。審判がピスト上で確認する

④強化普及委員会提案事項（安藤副部長）

- ・令和3年度の指導者講習会も中止としたい

⑤その他

1. 新型コロナウイルス感染またはその疑いへの対応（松本常任委員）

- ・別紙資料について説明有り。感染拡大を防ぐため、厳しいものになっている
- ・本専門部のコロナ感染拡大防止の基本姿勢を示したもの
- ・コロナによる大会参加辞退、棄権勧告に関する基準を事前に決定しておいた方が良いと考えた
- ・コロナ対応専用携帯電話を用意して、「監督の皆さんへ」に番号を記載する。コロナ感染対策委員を実行委員会で決め、携帯を所持してもらう

2. 大会中止の判断基準について（根岸副部長）

- ・大会開会式3週間前に「日本国政府による全国または都道府県（今回は大阪）を対象に緊急事態宣言」が発令されている場合、もしくは緊急事態宣言が発令中で3週間前までに解除される見込みがない場合は、中止とする。4週間前に開催の可否について、一度検討する
- ・大阪府が開催を認めない場合、実行委員会が安全な開催が困難と判断した場合も中止とする

3. 「ONE TAP SPORTS」の利用について（根岸副部長）

- ・選手、監督、役員の体調管理をwebで行うもので、高校駅伝やサッカー選手権で採用されている
- ・体温、咳の有無、のどの状態、味覚症状等を把握できる
- ・大会2週間前から入力してもらう。3月15日から入力
- ・費用は一人500円、参加人数約600人と考え総額30万円ほどになる

3. web会議における日当の支給について（根岸副部長）

- ・web会議については、先生方を拘束していながら日当を支払っていなかった。拘束する以上は、日当を支給するのが妥当だと考える→来年度から支給する

4. 次年度登録方法の確認及び現状報告について（和田常任委員）

- ・今年度同様にメールでのやり取りとしたい。全国選抜が年度末になるので、3月中頃に送る

5. 役員改選について（諸江部長）

- ・各地区の常任委員は表の通り。今回はweb参加者もいるため、大阪選抜前に臨時常任委員会を開き、そこで役員改選を行う